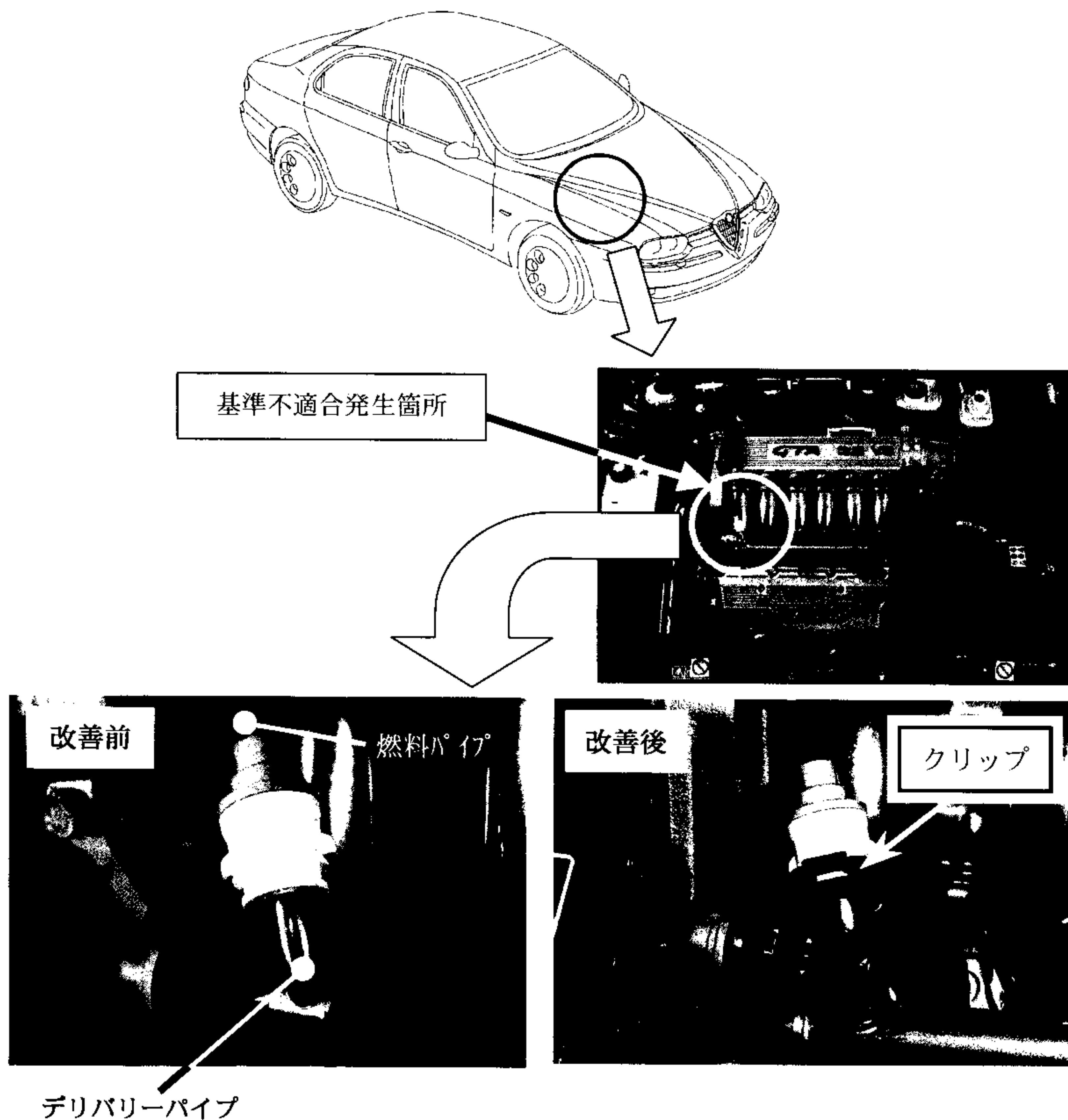


改善箇所説明図

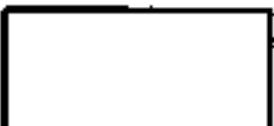


基準不適合発生箇所

燃料パイプとデリバリーパイプを接続しているコネクタの組付けが不適切なものがあり、また、当該コネクタに抜け防止のクリップが取り付けられていないため、エンジンの振動等により、燃料パイプが抜けるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、燃料パイプから燃料が漏れ、燃料が供給されなくなり、エンストして再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、コネクタの組付け部を点検し、コネクタを確実に組付ける。また、本来取り付けられていなければならない抜け防止のクリップを取付ける。

注：  は追加部品を示す。